

二輪整備同好会 「鈴鹿8耐」決勝レース出場! 42位完走!

●レポート/二輪整備同好会 愛澤 良太 (鈴鹿8時間耐久ロードレース 決勝 7月27日開催)

昨年の「鈴鹿8耐」は、先輩方と一緒に決勝レース出場を目指して頑張ったのですが、残念ながら予選落ちという結果に終わってしまいました。その時はレースってこんなに頑張ってもダメなんだということが分かって、残念で悔しくて涙が出ました。



完走と共に男泣きするメンバー(写真右 愛澤君)

しかし、今年の8耐は、決勝出場&42位で完走することができて、嬉しさと今までやってきたことが報われた、無駄じゃなかったんだという気持ちで涙がでました。

自分が今まで何かを目標にして、頑張って、目標が達成できてこんなに感動したことはありません。この学校に入って、この同好会に入って、今までやめずに頑張ってきて本当に良かったと思いました。

昨年卒業された先輩方と一緒に目指した決勝レース出場ですが、自分たちだけが決勝レースに出場したことを申し訳なく思います。これから新しく二輪整備同好会に入ってくれるメンバ



完走の期待を背に走る生見選手

一には、先輩方のような思いはさせないように活動していきたいと思ひます。

最後に、本当に今年の「鈴鹿8耐」は完走することができてよかったです。協力してくださった、たくさんの方々に感謝しています。ありがとうございました。



橋本選手のピットインと学生たちのピットワーク、1年間の努力が見事なチームワークを生む

オフロード同好会 「キャンパスオフロードR2大会」優勝!

●レポート/オフロード同好会 監督 石黒 章郎

9月14日(日)、オフロード同好会のメンバー11名は、日頃の練習の成果を活かすべく、京都チキンランドで開催された「キャンパスオフロードR2大会」に参加しました。この大会は、年2回開催されるキャンパスオフロード大会の最終戦(2回目)にあたります。



午前の3時間耐久エンデューロレースは、フレッシュマンクラスで小濱・山田チームが優勝、チャレンジクラスで佐々木・河隅・中山チームが3位入賞を果たしました。

午後からの街乗りクラスは、



チャレンジクラスで3位入賞の佐々木くん

松井、小濱が出場し、レース中盤まで1位、2位を争うレース展開をしていましたが、マシントラブルで小濱はリタイヤしたものの、松井は念願の優勝を果たしました。

エコチャレンジ同好会 「四国EVラリー 2008」優勝!

●レポート/エコチャレンジ同好会 会長 岩崎 泰士

エコチャレンジ同好会は、8月23日、24日に行われた「四国EVラリー 2008」に参加し、ロングディスタンス部門でクラス優勝、ダートトライアル部門では総合5位という成績を残しました。

この結果を残せたのは、昨年のデータと反省を活かし、車両の軽量化や配線抵抗を減らし、トラブルなく走行したこと、各部門に分かれたチーム内の情報を共有



二輪マシンで参加

化し、トラブルが起きた際に誰もが対応できるようにしっかりと作戦を立てたからです。

私にとって最後の大会でこのような結果を残



ロングディスタンス部門で優勝を飾ったエコチャレンジ同好会

せたことをすごく嬉しく思っています。また、応援してくれたみんな、そして最高の仲間にも大変感謝しています。

サイクルスポーツ同好会 第25回 シマノ鈴鹿ロードレース 2008

●レポート/サイクルスポーツ同好会 会長 竹村 直人

サイクルスポーツ同好会は8月30日(土)、31日(日)の2日間、三重県鈴鹿サーキットで開催された「第25回 シマノ鈴鹿ロードレース」に一級自動車整備研究科4年生3名、自動車研究開発科1年生1名のメンバーで出場しました。30日は雨で路面や視界が悪く転倒の多いレースでしたが、31日は晴れで太陽が照りつける中でのレースになりました。まったく異なるコースコンディションでのレースは非常に楽しいものでした。



雨で路面や視界が悪い状況で行われた30日のレース

私は4年生で最後のレースになりますが、初めてクラスメイトと共に出場することができ非常に良い思い出になりました。仲間と共に

何かに打ち込むことは良いものです。後輩の方々にも、同好会でこの感動を味わっていただきたいと思ひます。



テニス同好会 軟式テニス 大阪狭山市市長杯 2008

●レポート/テニス同好会 会長 中能 将也

9月14日(日)、テニス同好会は大阪狭山市市長杯(硬式テニス)に参加しました。

テニス同好会として初めての試合ということもあり、6組参加中、1組が引き分け、残りの5組が敗北という結果で終わりました。

相手のショットの精度やコンビネーションが自分たちより上手く圧倒されてしまいました。初めての試合で緊張していたということもありますが、実力の差を感じた試合でした。



緊張の中ゲームが始まる

今回の試合は大敗に終わりましたが次回に繋がるヒント



果敢にネットプレーに挑む中能くん

をたくさん得ることができました。次回は試合を想定し、もっと練習に力を入れていこうと思ひます。

野球同好会 第19回 関西専門学校軟式野球選手権大会

●レポート/野球同好会 監督 伊藤 裕敏

8月19日、「関西専門学校軟式野球選手権大会」が開幕、第1回戦「大阪動物専門学校」に6対3で勝利し、第2回戦「大阪医療技術学園」との対戦となりました。

1回表、相手側の四球とエラーで1



1点先制、期待は一気に高まる

点を先制し、幸先の良いスタートを切りました。さらに、2回表に四球とピッチャー河内の3塁打で1点を追加し2対0と突き放します。このまま逃げ切りたところでしたが、3回裏、四球とヒットの集中打で一挙6点を返され6

対2になりました。なんか追いつこうとしますが、終わってみると9対2でコールド負けになりました。

今回の悔しい経験を今後の活動に活かし来年は優勝を目指します。



力投する河内くん

ラジコン同好会 MINI-Z CUP in 神戸ハーバーランド

●レポート/ラジコン同好会 監督 白石 拓三

10月5日(日)、ラジコン同好会は神戸ハーバーランド スペースシアターにて行われた「MINI-Z CUP 神戸大会」に参加しました。

今回参戦の N2 クラスは MINI-Z の中でも最速シャシと言われる MR-02 シャシを使用するクラスであり、レース



大勢の観客が集まったMINI-Z CUP会場

参加者は各地のサーキットの常連者が多く、かなりのセッティングノウハウと、レース経験をつんでいるようでした。

エントリー総数 79 名中、決勝に進めるのは上位 36 名。決勝に残れるように練習走行(2分)、予選1ラウンド(2分)、予選2ラウンド(2分)を走行しましたが、残念ながら5名全員予選通過ならず、厳しい初参戦となりました。

これまでレース経験のない学生達にとって、今回の大会参戦は次のステップに繋がる貴重な経験になりました。



慣れないコースに苦悶する近藤くん

新任の挨拶



教務部 友安 真也 さん

10月1日付で、栃木研究所 モータースポーツブロックよりH-TECに赴任になりました。98年に本校を卒業し、INDY、F1、SUPER GTのエンジン開発を行ってまいりました。

その経験を生かし、学生の情熱を盛り上げ、夢を共有し、楽しく内容の深い授業を行っていきたく思ひます。皆さん、よろしくお願ひいたします。



教務部 山崎 翼 さん

10月1日付で、鈴鹿サービスセンターからH-TECに赴任してきました山崎です。2004年に本校を卒業し、4年間整備業務に携わってまいりました。

教員として本校に戻ることができ、とても嬉しく思っています。私が経験してきたことを少しでも多くの皆さんに伝えられるように頑張っていきたいと思ひます。これから楽しく安全に授業をしましよ!

退任の挨拶



教務部 町田 一郎 さん

1976年9月にHondaに入社し、海外工場立ち上げを含んだ製造部門を経て、2003年2月にH-TECに赴任しました。

私は「能ある鷹は爪を出せ」「得手に帆を上げて」「松明は自分で持て」という言葉を実践し、32年のHonda人生を突っ走ってきました。学生の皆さんも常に勉強し、社会人として人に愛され信頼される人間になるべく頑張ってください。

●寮行事 市内清掃

みんなで街をキレイに掃除!

10月4日(土)、学生と教職員あわせて約200名が参加し、寮行事の市内清掃を行いました。

H-TECでは、ボランティア活動の一つとして毎年2回、市内清掃を行っています。

当日は、学校と寮の周辺を中心に約40袋のゴミを拾うことができました。

今回の市内清掃では、環境と地域への貢献と日頃の運動不足も解消



朝早くから市内清掃に励む学生たち

することができ有意義な時間となりました。